

## 利益相反自己申告書

一般社団法人 日本顕微鏡歯科学会 会長 殿

申告者氏名： \_\_\_\_\_

所属（施設/部署）： \_\_\_\_\_

本学会での役職： \_\_\_\_\_ ※役職がない場合は記載不要

本学会での委員会名： \_\_\_\_\_ ※委員会に属さない場合は記載不要

## A. 申告者自身の申告事項

※当該研究，日本顕微鏡歯科学会の事業に関係するものについて漏れなく記載すること

(1) 企業，法人や営利を目的とした組織（以下，団体という）から，役員，顧問職報酬として支払われた金額

1つの団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載

 有・ 無 （有の場合は内容を団体ごとに記載）※複数に及ぶ場合は列記して記載すること

団体名／期間	役職（役員・顧問等）	報酬額
例) △△(株) (2012. 4. 1～2012. 12. 31)	外部顧問	240万円

(2) 株の保有と，その株式から得られる利益

1つの企業の株式による利益が年間100万円以上のもの，及び当該株式の5%以上保有のものを記載

 有・ 無 （有の場合は内容を企業ごとに記載）

企業名／期間	株式数	申告時の株価 (1株あたり)	最近1年間の 本株式による利益

(3) 団体から，特許権使用料として支払われた金額

1つの特許権使用料が年間100万円以上のものを記載

 有・ 無 （有の場合は内容を特許ごとに記載）

団体名／期間	特許名	特許権使用料・譲渡料

(4) 団体から、日当・出席料・講演料等として支払われた金額

1つの団体からの講演料等が年間50万円以上のものを記載

有・ 無 (有の場合は内容を団体ごとに記載)

団体名/期間	講演料等

(5) 団体から、原稿料(執筆料)として支払われた金額

1つの団体からの原稿料等が年間50万円以上のものを記載

有・ 無 (有の場合は内容を団体ごとに記載)

団体名/期間	原稿料等

(6) 団体から、研究費として支払われた金額

1つの団体からの研究費総額が年間200万円以上のものを記載

有・ 無 (有の場合は内容を団体ごとに記載)

団体名/期間	研究名	研究費

※ 事務経費を差し引かず、団体からの全入金額を記載してください。

(7) 団体から、奨学寄付金(奨励寄付金)として支払われた金額

1つの団体から申告者の所属機関に対する奨学寄付金等の総額が年間200万円以上のものを記載

有・ 無 (有の場合は内容を団体ごとに記載)

団体名/期間	奨学寄付金等

(8) 団体から、その他の報酬(旅行、贈答品など)として受けた金額

1つの団体からの報酬が年間10万円以上のものを記載

有・ 無 (有の場合は内容を団体ごとに記載)

団体名/期間	報酬内容	金額

B. 申告者の配偶者、一親等以内の親族、及び収入・財産を共有する者の申告事項

※当該発表、研究、日本顕微鏡歯科学会の事業に関係するものについて漏れなく記載すること

申告者との関係：\_\_\_\_\_

(1) 企業、法人や営利を目的とした組織（以下、団体という）から、役員、顧問職報酬として支払われた金額

1つの団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載

有・ 無 （有の場合は内容を団体ごとに記載）※複数に及ぶ場合は列記して記載すること

団体名/期間	役職（役員・顧問等）	報酬額

(2) 株の保有と、その株式から得られる利益

1つの企業の株式による利益が年間100万円以上のもの、及び当該株式の5%以上保有のものを記載

有・ 無 （有の場合は内容を企業ごとに記載）

企業名/期間	株式数	申告時の株価 (1株あたり)	最近1年間の 本株式による利益

(3) 団体から、特許権使用料として支払われた金額

1つの特許権使用料が年間100万円以上のものを記載

有・ 無 （有の場合は内容を特許ごとに記載）

団体名/期間	特許名	特許権使用料・譲渡料

(4) 団体から、日当・出席料・講演料等として支払われた金額

1つの団体からの講演料等が年間50万円以上のものを記載

有・ 無 （有の場合は内容を団体ごとに記載）

団体名/期間	講演料等

(5) 団体から、原稿料（執筆料）として支払われた金額

1つの団体からの原稿料等が年間50万円以上のものを記載

有・ 無（有の場合は内容を団体ごとに記載）

団体名／期間	原稿料等

(6) 団体から、研究費として支払われた金額

1つの団体からの研究費総額が年間200万円以上のものを記載

有・ 無（有の場合は内容を団体ごとに記載）

団体名／期間	研究名	研究費

※ 事務経費を差し引かず、団体からの全入金額を記載してください。

(7) 団体から、奨学寄付金（奨励寄付金）として支払われた金額

1つの団体から申告者の所属機関に対する奨学寄付金等の総額が年間200万円以上のものを記載

有・ 無（有の場合は内容を団体ごとに記載）

団体名／期間	奨学寄付金等

(8) 団体から、その他の報酬（旅行、贈答品など）として受けた金額

1つの団体からの報酬が年間10万円以上のものを記載

有・ 無（有の場合は内容を団体ごとに記載）

団体名／期間	報酬内容	報酬額

誓約：私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本顕微鏡歯科学会での活動上で妨げとなる、上記以外の利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は公開することを承認します。

申告日（西暦） \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

申告者署名・捺印 \_\_\_\_\_ ㊟

注) :

- 1) 申告日より起算して、過去3年間の活動・報酬について記載すること。但し、役員、学術大会会長、各種委員会並びにその作業部会委員の場合は、就任時は過去2年間の、その後は過去1年間の活動・報酬について記載すること
- 2) 新たに利益相反が発生した場合には、その時点から2ヵ月以内に修正した申告書を提出すること
- 3) この利益相反自己申告書は研究終了後5年間、役員等の場合は任期終了後2年間保管されます。

※使用欄 (記載不要)
受付日付
年 月 日